

## 森林その2

2018年5月20日(日)晴れ 八王子市 長池公園

八王子市の長池公園で「FIT友の会」主催、森林インストラクター資格取得支援講座の四日目「森林その2」を実施しました。

午前中は「森林」科目後半の動物、昆虫類、鳥、きのこ、土壌、法令の各項目について内容の解説と演習を行いました。項目が多岐に亘って勉強するのが大変ですが、各項目は全て森林生態系の物質循環に重要な役割を担っています。個別に理解するのではなく、森林生態系におけるそれぞれの役割を考えながら学習してほしいと思います。

午後は、緑滴る長池公園の雑木林で、「動物、昆虫、鳥、きのこを探す、土壌を観察する」をテーマに実習を行いました。動物はフィールドサインを、昆虫は卵・幼虫・成虫を、鳥は囀りを、きのこは腐朽菌と菌根菌を探して観察しました。

長池公園でもキアシドクガが大発生していて、公園内のあちらこちらで白い蛾が乱舞していました。前足が黄色い成虫と、ミズキの葉についていた蛹を観察しました。長池公園では、食草のミズキはあまり食べられてなく、ハナミズキやマユミ、ニシキギの葉っぱが食べられて裸になっていました。成虫の頭をルーペで観察すると「仮面ライダーにそっくり」の声があがりました。蛹は目立つトゲがなく可愛い姿でした。

4月初めに実施した「森林その1」で観察した時に花をつけていたキブシ、ヤマザクラ、ヤマグワ、ニワトコが今回実をつけていました。新芽の時期、花の時期、実をつけた時期それぞれの季節で観察すると、植物や樹木への親しみが深くなります。今花をつけているウツギ、エゴノキ、テイカカズラ、ヤマボウシはどんな形と色の実をつけるでしょう。



動物や昆虫を探します〔観察実習〕



満開のヤマボウシ

参加者：8名

秋里さん、安久さん、氏家さん、小野さん、芝原さん、福山さん、古谷さん、山口さん

講師：槇田 幹夫



コナラの幹でガの幼虫を見つける



動物のフィールドサインを探す



キアシドクガが乱舞している



観察した昆虫は？〔観察会の纏め〕



前足が黄色いキアシドクガ



ミズキの葉裏にキアシドクガの蛹



ニシキギが葉っぱを食われ丸裸



キアシドクガの幼虫（撮影パウロの森）